

# 記載例

様式 1 の 4

## 外来感染対策向上加算に係る届出書添付書類

### 1 院内感染管理者

氏 名	職 種

### 2 抗菌薬適正使用のための方策

「抗微生物薬適正使用の手引き」を踏まえ、抗菌薬の適正な使用の推進に資する取り組みを進め、状況に応じて助言をもらい、適宜点検・見直しを行っている。  
また、抗菌薬使用の助言をいただき抗菌薬使用の適応を判断し、治療などについて評価を行い、有害事象の削減に努める。

### 3 連携保険医療機関名又は地域の医師会

医療機関名	開設者名	所在地
一般社団法人 大阪市城東区医師会	会長 高田 淳	大阪市城東区今福南1丁目8-5

### 4 発熱患者等への対応

外来において、受診歴の有無に関わらず、発熱その他感染症を疑わせるような症状を呈する患者の受入れを行う旨を公表し、受入れを行うために必要な感染防止対策として発熱患者等の動線を分ける等の対応を行う体制を有している



受診歴の有無に関わらず発熱患者等の受入れを行う旨が公表されているホームページ：  
（（参考）自院ホームページ または 大阪府医師会ホームページ）

※大阪府医師会ホームページへの掲載はアンケートが必須となります。  
左記のQRコードもしくはURLよりご回答いただけます。



●専用回答フォーム  
<https://forms.gle/DtEGFRvUEfBEfDUq8>

### 5 新興感染症の発生・まん延時の対応

感染症法第38条第2項の規定に基づき、二種協定指定医療機関（同法第36条の2第1項の規定による通知（同項第2号に掲げる措置をその内容に含むものに限る。）又は医療措置協定（同号に掲げる措置をその内容に含むものに限る。）に基づく措置を講ずる医療機関に限る。）を締結している



上記について公表されている自治体のホームページ：（ 大阪府ホームページの「新型インフルエンザ等感染症等にかかる医療措置協定について」のページ ）

#### [記載上の注意]

- 1 感染防止対策部門の設置及び組織上の位置付けが確認できる文書を添付すること（医療安全対策加算の医療安全対策部門と併せての添付でもよい）。
- 2 感染防止対策部門の業務指針及び院内感染管理者の業務内容が明記された文書を添付すること（医療安全対策加算の医療安全対策部門と併せての添付でもよい）。
- 3 「2」は、連携する感染対策向上加算1に係る届出を行った保険医療機関又は地域の医師会からどのような助言を受けているかを簡潔に記載すること。
- 4 標準予防策及び発熱患者等の受入を行う際の動線分離の方法等の内容を盛り込んだ手順書を添付すること。
- 5 「3」は、連携する感染対策向上加算1の医療機関名又は地域の医師会名を記載すること。